

施設別治療数(2007-09年診断患者)／5年相対生存率(2003-07年診断患者) — 肝および肝内胆管

最終更新年月日 2014年6月30日

医療圏	医療機関名	2007-09 初発 患者数	受療状況(%)			2003-07 初発主治療		臨床進行度							
			手術	放射線	化学療法	限局		領域		遠隔		病期調整 生存率%			
						患者数	生存率%	患者数	生存率%	患者数	生存率%		患者数	生存率%	
市北部	済生会中津病院	85	8.2	1.2	22.4	143	33.0	113	38.5	<30	-*	<30	-*	-*	
	田附興風会 北野病院	78	21.8	-	37.2	124	35.7	80	40.6	<30	-*	<30	-*	-*	
	住友病院	37	35.1	2.7	10.8	57	48.1	44	52.0	<30	-*	<30	-*	-*	
	大阪市立総合医療センター *+	158	22.8	1.3	11.4	386	48.2	326	52.2	30	27.9	<30	-*	41.5	
市西部	淀川キリスト教病院	59	22.0	3.4	23.7	146	40.5	106	54.0	<30	-*	<30	-*	-*	
	関西電力病院	67	9.0	4.5	11.9	46	39.8	32	50.7	<30	-*	<30	-*	-*	
	日本生命済生会付属 日生病院	64	15.6	4.7	4.7	<30	-*	<30	-*	<30	-*	-	-	-*	
	きっこう会 総合病院多根病院	90	2.2	1.1	13.3	86	29.9	65	38.3	<30	-*	<30	-*	-*	
	JCHO大阪病院(旧:大阪厚生年金病院)	<35	-*	-*	-*	45	56.5	34	68.2	<30	-*	<30	-*	-*	
市東部	愛仁会 千船病院	<35	-*	-	-*	<30	-*	<30	-*	<30	-*	<30	-*	-*	
	済生会 泉尾病院	<35	-	-	-*	<30	-*	-	-	<30	-*	-	-	-*	
	大阪赤十字病院 *	409	33.5	1.5	51.3	269	42.3	185	54.6	51	13.4	<30	-*	42.0	
	大阪警察病院	186	15.1	0.5	8.1	215	37.1	182	44.3	<30	-*	<30	-*	-*	
	NTT西日本大阪病院	103	25.2	2.9	13.6	81	36.7	61	43.2	<30	-*	<30	-*	-*	
	大阪府立成人病センター *	311	21.2	2.9	51.1	496	48.1	347	60.7	113	25.0	34	-	38.3	
市南部	済生会野江病院	93	25.8	-	10.8	126	-*	93	-*	<30	-*	<30	-*	-*	
	国立病院機構 大阪医療センター *	204	36.8	3.4	5.9	201	31.4	140	43.8	32	-*	<30	-*	34.3	
	大手前病院	<35	-*	-	-*	43	54.7	35	63.9	<30	-*	-	-	-*	
	大阪市立大学医学部附属病院 *	342	38.9	6.7	12.3	296	42.0	223	52.6	37	17.2	<30	-*	35.4	
	府立急性期・総合医療センター	192	8.9	1.0	38.0	198	33.6	146	38.1	44	21.9	<30	-*	26.1	
豊能	景岳会 南大阪病院	70	12.9	4.3	42.9	60	-*	41	-*	<30	-*	<30	-*	-*	
	大阪鉄道病院	64	21.9	1.6	3.1	<30	-*	<30	-*	-	-	<30	-*	-*	
	橋会 東住吉森本病院	68	11.8	-	14.7	46	34.2	31	44.1	<30	-*	<30	-*	-*	
	市立池田病院	135	25.9	0.7	19.3	122	36.1	90	44.4	<30	-*	<30	-*	-*	
	市立豊中病院 *	184	19.6	2.2	20.7	177	28.6	135	32.7	<30	-*	<30	-*	-*	
	済生会吹田病院	164	25.6	2.4	20.7	145	-*	78	-*	54	-*	<30	-*	-*	
	市立吹田市民病院	63	7.9	-	4.8	86	43.0	68	50.3	<30	-*	<30	-*	-*	
	大阪大学医学部附属病院 *	171	33.9	1.8	15.8	100	69.6	75	74.7	<30	-*	<30	-*	-*	
	済生会千里病院	<35	-*	-*	-*	54	34.9	47	40.2	<30	-*	<30	-*	-*	
	箕面市立病院	82	18.3	-	19.5	54	32.1	35	39.9	<30	-*	<30	-*	-*	
三島	国立病院機構 刀根山病院	<35	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-*	
	大阪医科大学附属病院 *	128	49.2	3.9	53.9	127	50.8	95	61.3	<30	-*	<30	-*	-*	
	仙養会 北摂総合病院	<35	-	-	-*	<30	-*	<30	-*	<30	-*	-	-	-*	
	高槻赤十字病院	76	10.5	-	5.3	91	31.1	57	44.1	<30	-*	<30	-*	-*	
	愛仁会 高槻病院	92	9.8	1.1	8.7	62	28.1	48	32.3	<30	-*	<30	-*	-*	
北河内	友誼会 彩都友誼会病院	<35	-	-*	-*	-	-	-	-	-	-	-	-	-*	
	JCHO星ヶ丘医療センター(旧:星ヶ丘厚生年金病院)	<35	-*	-	-	85	36.3	76	39.2	<30	-*	<30	-*	-*	
	関西医科大学附属枚方病院 *	358	31.8	1.7	24.9	166	35.7	107	47.3	45	10.0	<30	-*	45.3	
中河内	松下記念病院	89	31.5	1.1	7.9	106	37.4	76	46.4	<30	-*	<30	-*	-*	
	東大阪市立総合病院 *	217	6.0	-	6.5	270	27.7	212	31.5	40	18.3	<30	-*	23.1	
	八尾市立病院	129	24.8	0.8	11.6	73	28.2	52	39.2	<30	-*	<30	-*	-*	
	徳洲会 八尾徳洲会総合病院	-*	-*	-*	-*	-*	-*	-*	-*	-*	-*	-*	-*	-*	
	若弘会 若草第一病院	<35	-*	-	-*	<30	-*	<30	-*	-	-	<30	-*	-*	
南河内	近畿大学医学部附属病院 *	407	50.6	2.5	36.4	418	40.0	204	48.9	61	30.6	<30	-*	40.6	
	国立病院機構 大阪南医療センター *	130	26.9	0.8	66.2	152	40.7	95	54.9	31	22.5	<30	-*	38.3	
	府立呼吸器・アレルギー医療センター	<35	-	-	-*	43	41.1	<30	-*	<30	-*	<30	-*	-*	
	済生会 富田林病院	<35	-*	-	-*	34	31.4	<30	-*	<30	-*	<30	-*	-*	
堺市	宝生会 PL病院	<35	-*	-	-*	<30	-*	-	-	-	-	<30	-*	-*	
	市立堺病院	188	38.8	1.1	28.7	130	39.9	93	51.2	<30	-*	<30	-*	-*	
	大阪労災病院 *	344	19.5	1.2	15.1	276	42.5	239	48.4	<30	-*	<30	-*	-*	
	ペルランド総合病院	120	15.0	2.5	15.8	103	30.7	79	37.6	<30	-*	<30	-*	-*	
泉州	国立病院機構 近畿中央胸部疾患センター	-	-	-	-	<30	-*	-	-	-	-	<30	-*	-*	
	生長会 府中病院	157	21.0	1.9	6.4	178	32.4	149	36.8	<30	-*	<30	-*	-*	
	市立岸和田市民病院 *	177	13.6	-	24.3	113	24.1	82	-*	<30	-*	<30	-*	-*	
	りんくう総合医療センター	<35	-	-	-	135	29.3	111	36.2	<30	-*	<30	-*	-*	
	泉大津市立病院	<35	-	-	-	<30	-*	<30	-*	<30	-*	-	-	-*	
	大阪府立母子保健総合医療センター +	-*	-*	-*	-*	-*	-*	-*	-*	-*	-*	-*	-*	-*	
	和泉市立病院	<35	-	-	-	<30	-*	<30	-*	-	-	-	-	-*	
	市立貝塚病院	<35	-	-	-	<30	-*	<30	-*	<30	-*	-	-	-*	
徳洲会 岸和田徳洲会病院	-*	-*	-*	-*	-*	-*	-*	-*	-*	-*	-*	-*	-*		

\* 厚生労働省指定: 都道府県がん診療連携拠点病院、地域がん診療連携拠点病院

+ 厚生労働省指定: 小児がん拠点病院

大阪府指定(\*、+以外): 大阪府がん診療拠点病院

注) 大阪府がん登録資料(届出票は2011年3月受付分まで)に基づいて、2007-2009年診断の新発届出患者(診断届出施設毎)の受療状況

(手術:鏡視下切除を含む、放射線治療、化学療法)、及び2003-07年診断の進行度別5年相対生存率(主治療施設毎)を算出した。

なお、大阪府がん登録資料に基づくので他府県在住の患者を含まない。

2007-09年新発患者数が35未満の場合は" <35 "とし、受療状況を全て" -\* "とした。

2003-07年新発主治療患者数が30未満の場合は" <30 "とし、生存率を" -\* "とした。

また、患者数が0の場合は" - "とし、受療状況、生存率を" - "とした。なお、登録漏れが多く信頼性が低い場合も" -\* "とした。

①治療について複数の医療機関から届出のあった場合は、主治療を担当した医療機関で集計した。主治療は手術(体腔鏡手術と内視鏡手術を含む)＞放射線治療＞TAE＞エタノール注入＞レーザー治療＞化学療法＞ホルモン療法＞免疫療法の順番で判定。

②上皮内がん、大腸粘膜がん、重複がんの第2がん以降、診断時年齢が100歳以上の各例は生存率集計対象から除いた。

③進行度は診断時のがんの拡がりにより「限局(原発臓器に限局)」、「領域(所属リンパ節に転移または隣接臓器・組織に浸潤)」、「遠隔(遠隔臓器・組織に転移)」の3つに分類。  
病期調整は、各施設の進行度別生存率に大阪府の進行度分布を掛け合わせて算出した5年相対生存率。

④同一部位・同一進行度・同性であっても患者の年齢や合併症の有無、がんの病理組織学的特性、解剖学的部位等により、生存率に違いがある可能性があるため、施設間の成績を単純には比較できない。

⑤各施設からの大阪府がん登録への届出が不完全であると、生存率成績が、真の値より高くなったり、低くなったりする。